



校長室だより No. 4

(令和4年9月30日)

高知若草特別支援学校は、開校60周年を迎えました。

高知若草特別支援学校は、昭和38年4月に高知市若草町の高知県立子鹿園（現高知県立療育福祉センター）に入所する児童生徒に専門教育を行う学校として開校いたしました。県内唯一の肢体不自由特別支援学校として、今年、開校60周年を迎えることができました。

これまでの60年の歩みのなかで、関係機関の皆さまや地域の皆さま方に支えていただき、温かいご理解とご支援をいただけたこと深く感謝しております。そして、高知若草特別支援学校で学び、巣立っていかれた卒業生の皆さん、そして今、高知若草特別支援学校で学ぶ在校生の皆さん。私たち教員は、この「若草」で皆さん方と出会い、一緒に学びを紡ぐことができた縁に感謝しています。



開校60周年の節目を機に、高知若草特別支援学校本校、子鹿園分校、土佐希望の家分校の「若草3校」がしっかりとスクラムを組んで、さらなる飛躍を目指して取り組んでいきます。引き続きよろしくお願いいたします。



『ドライブイン花火』(開校60周年協賛行事)を開催！ 高知若草特別支援学校本校PTA

「コロナ渦でも、みなさんに楽しい思い出をつくってほしい」という本校 PTA の保護者の願いをもとに、昨年度からスタートした『ドライブイン花火』(開校60周年協賛行事)を今年も開催しました。

○日時:令和4年8月2日(火)19:30~20:30

○場所:高知県立高知若草特別支援学校 駐車場

今年の『ドライブイン花火』は、開校60周年を記念する協賛行事の一つとして、『り組』さんによるよさこい踊りと花火大会を行い、皆さんの心に残る取組となりました。当日は会場に来ることが難しかった友だちもいましたが、リモートでつながり楽しいひと時をみんなで満喫しました。

○当日の参加者 在校生:11家庭、卒業生:2家庭、Zoom:13家庭 参加者概数:73名

よさこいチーム『り組』:35名 ※当日は、2社(NHK、KUTV)のテレビ局の取材もありました。



芸術鑑賞会 to R mansion【パフォーマンスカンパニー】 本校 子鹿園分校 土佐希望の家分校

高知市文化振興事業団による芸術鑑賞会 to R mansion【パフォーマンスカンパニー】を本校で実施していただくことになりました。小学部と中・高等部の時間差で開催し、1回あたり20分間と時間を短縮して実施。また、本校、分校のみなさんが互いにつなげられるようにリモートを活用し、若草3校をつなぐ芸術鑑賞会(開校60周年協賛行事)を実施しました。

今回、開校60周年の式典は実施することができませんでしたが、児童生徒一人一人の記憶に残る取組を考えていたところ、高知市文化振興事業団様にコーディネートしていただき、今回の取組ができたこと、本当に感謝しております。また、児童生徒に最高のパフォーマンスを披露していただいた to R mansion の皆さま。「今日は、忘れられない1日となりました。本当にありがとうございました。」

○日時:令和4年9月28日(水) I部 9:45~10:05(小学部) II部 10:10~10:30(中・高等部)

○場所:高知若草特別支援学校 体育館 ※本校と子鹿園分校をつなぐリモート。土佐希望の家分校はオンデマンド。



「to R mansion」 子鹿園分校小学部

子鹿園分校では、9月28日(水)に本校で開催された芸術鑑賞会をリモートでつなぎ、小学部7名の児童が鑑賞しました。次々と披露されるパフォーマンスに「力があるだろうな、すごいな!」「長い風船どうやって食べているの?!」と驚きの連続でした。面白いやりとりがあると、教室ではドッと大爆笑!とくに、車のシーンが面白かったようです。

(↓児童の感想より)

☆長い風船を食べていて、「本当に食べているの?」とびっくりしました。(小4)



スパイダー週間 土佐希望の家分校 ~いっぱい跳んだよ!~

土佐希望の家分校では、9月11日(月)~16日(金)の1週間、たくさんの児童生徒が、スパイダーにチャレンジしました。スパイダー週間と銘打ち、朝の会の司会者もスパイダーに乗りながら、立位の姿勢で「しせい、れい!!」元気な号令。活気溢れる1週間となりました。

なんととっても醍醐味は「Jump Jump Jump」跳びながら大きな声が出る児童生徒や跳び方を工夫する児童生徒。最高の笑顔がたくさん見せてくれました。

